

# ワン・ビン、恐るべし!



## 鉄西区 (鉄西区) WEST OF TRACKS

1999 - 2003 | 3部構成 545分 | DV cam  
山形国際ドキュメンタリー映画祭2003大賞/2002リスボン国際ドキュメンタリー映画祭グランプリ/2003マルセイユ国際ドキュメンタリー映画祭グランプリ/2003ナント三大陸映画祭ドキュメンタリー部門最高賞

日本占領中に設立され、大規模な工業地域に変貌していった中国東北部瀋陽にある鉄西区。現在は廃れゆくこの地域を三部構成の中に描き出した9時間および超長編ドキュメンタリー。地域を限定し長い時間をかけて記録することにより中国社会が抱える現実をも浮き彫りにし、ワン・ビンの名前を世界に轟かせた伝説的作品。

- A-1 1部：工場 RUST** (240分) 衰退していく工場の没落とそこで働く労働者たちの暮らしの記録
- A-2 2部：街 REMNANTS** (175分) 労働者住宅の取り壊しによって街を離れていく若者たちの姿を追う
- A-3 3部：鉄路 RAILS** (130分) 各工場を結ぶ貨物鉄道の衰退とそこで生活を送る一組の父子の物語
- ※本作は、鉄西区を舞台に3部作として構成されていますが、ワン・ビン監督は1部ずつが独立した物語であることを意図しています。1部ずつでも鑑賞の妨げになるものではありません。



## 鳳鳴—中国の記憶 (和鳳鳴) FENGMING, A CHINESE MEMOIR

2007 | 183分 | DV cam  
2007カンヌ国際映画祭公式出品/山形国際ドキュメンタリー映画祭2007大賞

赤い服を身にまといツファーに腰を掛ける老女、鳳鳴(フォンミン)。1950年代以降の反右派闘争や文化大革命の肅正運動で数々の迫害を受け、1974年に名誉回復するまでの、約30年にわたるひとりの女性の物語が細部にわたる詳細な記憶で語られる。カメラに向かって語り続ける老女の姿に、中国現代史と映画の可能性が同時に交差する感動的な傑作。



## 名前のない男 (無名者) ※第七藝術劇場の上映 MAN WITH NO NAME

2009 | 96分 | DV cam  
男はただ1人で荒野のような土地に開いた洞穴に暮らしている。男が日々行うのは、すべては「食べる」ことにつながる行為だ。ワン・ビンのカメラは食べて眠ることを繰り返す男を、四季を通して撮り続ける。男は一言も口をきかず、カメラもまたただそこにいる。しかし、奇妙に目を離せない男の日常から、いつしか「生」と「人間」の根本が見れる。



## 世界の現状 ※関西初上映 THE STATE OF THE WORLD

2007 | 101分 | DV cam  
2007カンヌ国際映画祭監督週間公式出品  
ワン・ビン、ペドロ・コスタ、ジャンタル・アケルマン、アイーシャ・アブラハム、ヴィセンテ・フェラス、アビチャップン・ウィーラセタクン。現代の映画を牽引する6人の監督が、それぞれの視点による「世界」を描くオムニバス。ワン・ビン監督編は、現代の工場と思われる風景が60年代の文革期における肅清の現場となった記憶に繋がっていく「暴虐工廠(暴力工廠)」。これが初めての劇映画だが、その過去を立ち上げられる恐るべき描写は『無言歌』への助走ともいえる迫力に満ちている。

### 上映スケジュール

■料金(税込):一般1500円/学生1300円/会員・シニア1000円

12月17日(土) - 12月23日(金・祝)

## 第七藝術劇場

TEL.06-6302-2073 www.nanagei.com

12月17日 土	14:50	B 鳳鳴
12月18日 日	14:50	C 世界の現状
	16:50	D 名前のない男
12月19日 月	14:50	B 鳳鳴
12月20日 火	14:50	D 名前のない男
	16:45	C 世界の現状
12月21日 水	14:50	A-1 鉄西区 1部
	19:05	C 世界の現状
12月22日 木	14:50	A-2 鉄西区 2部
12月23日 金・祝	14:50	A-3 鉄西区 3部

12月24日(土) - 1月4日(水)

※12月31日と1月1日は休館

## 京都みなみ会館

TEL.075-661-3993 kyoto-minamikaikan.jp

※上映時間は京都みなみ会館HPにてご確認ください。

[予告] ワン・ビン監督最新作『無言歌』関西公開情報!



# 無言歌

おごんか

2010年ベネチア国際映画祭 SURPRISE FILM  
2010年東京フィルメックス招待作品/2010年トロント国際映画祭公式出品  
2011年ラスパルマス国際映画祭 観客賞・特別審査員賞・カトリック映画賞

ワン・ビン初の長編劇映画。文革前の隠された悲劇、反右派闘争。右派とされた人々が砂漠の収容所に囚われている。食料はほとんどなく、水のような粥をすすり、日々の強制労働に疲れ果てて眠る。感情さえ失いかけた男たちの毎日に、1人の来訪者がもたらしたものは……。

監督: ワン・ビン(王兵) 脚本: ワン・ビン、ヤン・シエンホイ(楊顕惠)著「告別夾辺溝」と多くの実際の生存者たちの証言に基づく  
出演: ルウ・イェ(盧野)、リエン・レンジュン(廉任軍)、シュー・ツェンツェ(徐岑子) 特別出演: リー・ジャンニェン(李祥年) 原題: 夾辺溝 / 英語題: THE DITCH  
香港・フランス・ベルギー合作/2010/109分/HD/DOLBY SRD 配給: ムヴィオラ [www.mugonka.com](http://www.mugonka.com)

12月24日(土)~1月13日(金) 1月7日(土)~

テアトル梅田

TEL.06-6359-1080  
www.ttcg.jp

第七藝術劇場

TEL.06-6302-2073  
www.nanagei.com

1月7日(土)~

京都シネマ

TEL.075-353-4723  
www.kyotocinema.jp

1月~

神戸アートビレッジセンター

TEL.078-512-5500  
www.kavc.or.jp

※1月1日は休館

ワン・ビン(王兵)全作一挙上映 in 東京は終了しました! ご来場ありがとうございました。  
つぎは大阪・第七藝術劇場、京都・みなみ会館へと巡回します。